

出雲市全体 業種別景況（令和3年10月～令和3年12月期）

《全業種》

1、売上・採算・資金繰り等の状況

(%)

	I 今期の状況								II 来期の見通し			
	前期(令和3年7月～9月期)と比べた 今期(令和3年10月～12月期)の状況				前年同期(令和2年10月～12月期)と比べた 今期(令和3年10月～12月期)の状況				今期(令和3年10月～12月期)と比べた 来期(令和4年1月～3月期)の見通し			
	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I
1 売上（完成工事・出荷）額	45.1	28.4	26.5	18.5	32.5	28.8	38.7	△ 6.1	16.0	44.8	39.3	△ 23.3
2 採算（経常利益）	28.2	42.3	29.4	△ 1.2	20.4	46.9	32.7	△ 12.3	13.0	48.8	38.3	△ 25.3
3 資金繰り	11.2	73.9	14.9	△ 3.7	8.7	73.9	17.4	△ 8.7	6.8	69.6	23.6	△ 16.8
4 従業員（含臨時・パート）	13.8	73.6	12.6	1.3	13.2	70.4	16.4	△ 3.1	6.3	85.5	8.2	△ 1.9
5 商品（製品）在庫	13.6	71.4	15.0	△ 1.4	12.8	71.6	15.5	△ 2.7	4.8	79.6	15.6	△ 10.9
6 業況（自社）	23.5	53.1	23.5	0.0	18.4	55.8	25.8	△ 7.4	9.2	56.4	34.4	△ 25.2

注) ↑ 増加・上昇・好転 — 不変 ↓ 減少・低下・悪化

2、新規設備投資

(%)

	実施・計画 した	実施・計画 していない							
		土地	建物	機械・備品	車両運搬具	付帯施設	OA機器	その他	
1 今 期	36.9	4.3	13.0	37.7	20.3	7.2	17.4	0.0	63.1
2 来 期	38.0	5.6	15.5	26.8	18.3	11.3	22.5	0.0	62.0

3、経営上の問題点

(%)

経営上の問題点	1位	2位	3位	経営上の問題点	1位	2位	3位
1 需要の停滞、受注減少	39.5	13.9	7.4	9 金利負担の増加	0.0	0.7	0.8
2 新規参入業者の増加	0.6	5.1	5.0	10 代金回収の悪化	0.6	0.0	0.8
3 単価の低下・上昇難	4.5	4.4	9.9	11 事業資金の借入難	0.6	0.7	1.7
4 材料（原材料）等の入手難	5.1	10.2	5.0	12 従業員の確保難	14.0	8.8	19.8
5 材料（原材料）等仕入価格の上昇	17.2	19.7	9.1	13 店舗・機械・備品等設備の老朽化	3.8	10.9	21.5
6 人件費の増加	5.1	10.2	7.4	14 大企業（大型店）進出による競争の激化	2.5	4.4	5.8
7 仕入・人件費以外の経費の増加	1.9	7.3	4.1	15 その他	3.8	2.2	0.0
8 商品（製品）在庫の過剰	0.6	1.5	1.7				

注) 各項目の数値は四捨五入しているため、計の数字が合わない場合があります。

《建設業》

1、売上・採算・資金繰り等の状況

(%)

	I 今期の状況								II 来期の見通し			
	前期(令和3年7月～9月期)と比べた 今期(令和3年10月～12月期)の状況				前年同期(令和2年10月～12月期)と比べた 今期(令和3年10月～12月期)の状況				今期(令和3年10月～12月期)と比べた 来期(令和4年1月～3月期)の見通し			
	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I
1 売上(完成工事・出荷)額	21.7	56.5	21.7	0.0	17.4	52.2	30.4	△ 13.0	8.3	66.7	25.0	△ 16.7
2 採算(経常利益)	8.7	65.2	26.1	△ 17.4	17.4	56.5	26.1	△ 8.7	8.3	66.7	25.0	△ 16.7
3 資金繰り	0.0	95.8	4.2	△ 4.2	8.7	87.0	4.3	4.3	4.2	87.5	8.3	△ 4.2
4 従業員(含臨時・パート)	4.2	83.3	12.5	△ 8.3	8.7	73.9	17.4	△ 8.7	4.2	87.5	8.3	△ 4.2
5 商品(製品)在庫	5.6	83.3	11.1	△ 5.6	5.6	83.3	11.1	△ 5.6	5.6	77.8	16.7	△ 11.1
6 業況(自社)	0.0	79.2	20.8	△ 20.8	8.7	69.6	21.7	△ 13.0	0.0	75.0	25.0	△ 25.0

注) ↑ 増加・上昇・好転 — 不変 ↓ 減少・低下・悪化

2、新規設備投資

(%)

	実施・計画した								実施・計画していない
	土地	建物	機械・備品	車両運搬具	付帯施設	OA機器	その他		
1 今 期	45.8	9.1	9.1	18.2	27.3	0.0	36.4	0.0	54.2
2 来 期	34.6	0.0	11.1	22.2	22.2	0.0	44.4	0.0	65.4

3、経営上の問題点

(%)

経営上の問題点	1位	2位	3位	経営上の問題点	1位	2位	3位
1 需要の停滞、受注減少	29.2	25.0	12.5	9 金利負担の増加	0.0	0.0	0.0
2 新規参入業者の増加	0.0	5.0	6.3	10 代金回収の悪化	0.0	0.0	0.0
3 単価の低下・上昇難	0.0	0.0	6.3	11 事業資金の借入難	0.0	0.0	0.0
4 材料(原材料)等の入手難	4.2	15.0	12.5	12 従業員の確保難	37.5	15.0	12.5
5 材料(原材料)等仕入価格の上昇	16.7	15.0	6.3	13 店舗・機械・備品等設備の老朽化	0.0	5.0	6.3
6 人件費の増加	12.5	15.0	12.5	14 大企業(大型店)進出による競争の激化	0.0	0.0	6.3
7 仕入・人件費以外の経費の増加	0.0	5.0	18.8	15 その他	0.0	0.0	0.0
8 商品(製品)在庫の過剰	0.0	0.0	0.0				

注) 各項目の数値は四捨五入しているため、計の数字が合わない場合があります。

4、業界内のトピック(調査対象事業所からの意見等)

- ・現況は土木、建設関連の業種は忙しそう。
- ・R4.4月以降は不透明。
- ・人材確保が困難。
- ・コロナの影響で、材料等納期の遅れが出ている。

《製造業》

1、売上・採算・資金繰り等の状況

(%)

	I 今期の状況								II 来期の見通し			
	前期(令和3年7月～9月期)と比べた 今期(令和3年10月～12月期)の状況				前年同期(令和2年10月～12月期)と比べた 今期(令和3年10月～12月期)の状況				今期(令和3年10月～12月期)と比べた 来期(令和4年1月～3月期)の見通し			
	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I
1 売上(完成工事・出荷)額	45.5	36.4	18.2	27.3	41.2	23.5	35.3	5.9	20.6	44.1	35.3	△ 14.7
2 採算(経常利益)	27.3	39.4	33.3	△ 6.1	17.6	55.9	26.5	△ 8.8	12.1	60.6	27.3	△ 15.2
3 資金繰り	9.1	78.8	12.1	△ 3.0	8.8	76.5	14.7	△ 5.9	11.8	70.6	17.6	△ 5.9
4 従業員(含臨時・パート)	27.3	57.6	15.2	12.1	17.6	61.8	20.6	△ 2.9	5.9	85.3	8.8	△ 2.9
5 商品(製品)在庫	6.3	81.3	12.5	△ 6.3	9.1	81.8	9.1	0.0	9.1	81.8	9.1	0.0
6 業況(自社)	24.2	60.6	15.2	9.1	23.5	61.8	14.7	8.8	14.7	58.8	26.5	△ 11.8

注) ↑ 増加・上昇・好転 — 不変 ↓ 減少・低下・悪化

2、新規設備投資

(%)

	実施・計画 した	実施・計画 していない							
		土地	建物	機械・備品	車両運搬具	付帯施設	OA機器	その他	
1 今 期	54.5	4.2	12.5	54.2	8.3	8.3	12.5	0.0	45.5
2 来 期	50.0	4.5	13.6	31.8	9.1	18.2	22.7	0.0	50.0

3、経営上の問題点

(%)

経営上の問題点	1位	2位	3位	経営上の問題点	1位	2位	3位
1 需要の停滞、受注減少	41.2	3.4	0.0	9 金利負担の増加	0.0	3.4	4.0
2 新規参入業者の増加	0.0	0.0	0.0	10 代金回収の悪化	0.0	0.0	0.0
3 単価の低下・上昇難	0.0	6.9	8.0	11 事業資金の借入難	0.0	0.0	0.0
4 材料(原材料)等の入手難	8.8	24.1	4.0	12 従業員の確保難	8.8	10.3	28.0
5 材料(原材料)等仕入価格の上昇	32.4	20.7	4.0	13 店舗・機械・備品等設備の老朽化	2.9	10.3	36.0
6 人件費の増加	5.9	10.3	8.0	14 大企業(大型店)進出による競争の激化	0.0	0.0	4.0
7 仕入・人件費以外の経費の増加	0.0	6.9	4.0	15 その他	0.0	0.0	0.0
8 商品(製品)在庫の過剰	0.0	3.4	0.0				

注) 各項目の数値は四捨五入しているため、計の数字が合わない場合があります。

4、業界内のトピック（調査対象事業所からの意見等）

- ・緊急事態宣言解除に伴い、外食が増え中食の需要が減少し売上低下の原因となった。
- ・当社は製造業であり、受注面は例年どおりの推移を見込んでいたものの、昨年秋以降、資材・部品の調達が難しく、当面は改善の見通しが立たない状況。よって完成品の納期の見通しがたてずらく仕掛品の滞留期間が長期化すると考えている。
- ・海外からの物を中心に入荷日数が延びるようになった。
- ・部品、材料の入手が遅れ、納期に間に合わず困っている。
- ・半導体供給不足、海外のコロナの影響による自動車産業の生産減が受注に影響している。
- ・半導体の入手難により、減産が続いていたが、1月より少し入手する様になり動きだした。
- ・コロナに感染したり、濃厚接触になったりして営業できない。

《卸 売 業》

1、売上・採算・資金繰り等の状況

(%)

	I 今期の状況								II 来期の見通し			
	前期(令和3年7月～9月期)と比べた 今期(令和3年10月～12月期)の状況				前年同期(令和2年10月～12月期)と比べた 今期(令和3年10月～12月期)の状況				今期(令和3年10月～12月期)と比べた 来期(令和4年1月～3月期)の見通し			
	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I
1 売上(完成工事・出荷)額	37.5	25.0	37.5	0.0	12.5	25.0	62.5	△ 50.0	12.5	43.8	43.8	△ 31.3
2 採算(経常利益)	18.8	56.3	25.0	△ 6.3	18.8	50.0	31.3	△ 12.5	18.8	37.5	43.8	△ 25.0
3 資金繰り	6.3	75.0	18.8	△ 12.5	0.0	81.3	18.8	△ 18.8	0.0	81.3	18.8	△ 18.8
4 従業員(含臨時・パート)	6.3	93.8	0.0	6.3	6.3	87.5	6.3	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
5 商品(製品)在庫	12.5	56.3	31.3	△ 18.8	18.8	56.3	25.0	△ 6.3	0.0	68.8	31.3	△ 31.3
6 業況(自社)	18.8	56.3	25.0	△ 6.3	6.3	56.3	37.5	△ 31.3	6.3	62.5	31.3	△ 25.0

注) ↑ 増加・上昇・好転 — 不変 ↓ 減少・低下・悪化

2、新規設備投資

(%)

	実施・計画した								実施・計画していない
	土地	建物	機械・備品	車両運搬具	付帯施設	OA機器	その他		
1 今 期	11.8	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	88.2
2 来 期	23.5	0.0	0.0	25.0	50.0	25.0	0.0	0.0	76.5

3、経営上の問題点

(%)

経営上の問題点	1位	2位	3位	経営上の問題点	1位	2位	3位
1 需要の停滞、受注減少	50.0	18.8	7.7	9 金利負担の増加	0.0	0.0	0.0
2 新規参入業者の増加	0.0	0.0	0.0	10 代金回収の悪化	0.0	0.0	0.0
3 単価の低下・上昇難	0.0	0.0	23.1	11 事業資金の借入難	6.3	0.0	7.7
4 材料(原材料)等の入手難	18.8	0.0	0.0	12 従業員の確保難	6.3	12.5	23.1
5 材料(原材料)等仕入価格の上昇	6.3	25.0	15.4	13 店舗・機械・備品等設備の老朽化	6.3	18.8	7.7
6 人件費の増加	0.0	0.0	0.0	14 大企業(大型店)進出による競争の激化	0.0	6.3	7.7
7 仕入・人件費以外の経費の増加	6.3	12.5	7.7	15 その他	0.0	0.0	0.0
8 商品(製品)在庫の過剰	0.0	6.3	0.0				

注) 各項目の数値は四捨五入しているため、計の数字が合わない場合があります。

4、業界内のトピック（調査対象事業所からの意見等）

- ・10月は前年より悪いが、11月は前年並。12月～1月は第6波の影響が心配。
- ・観光に関しては、年末と年始に雪が無い分、前年より良い。
- ・輸入に頼っているため、原料不足で中々入荷がない。コンテナも中国優先で入って来ず、とにかく品不足。
- ・コロナの影響による一般消費の落ち込みが、経済全体に大きく響いていると感じる。
- ・コロナの影響により輸入物酒類が入手難傾向にある。
- ・仕入の値上げ依頼多数がある。

《小 売 業》

1、売上・採算・資金繰り等の状況

(%)

	I 今期の状況								II 来期の見通し			
	前期(令和3年7月～9月期)と比べた 今期(令和3年10月～12月期)の状況				前年同期(令和2年10月～12月期)と比べた 今期(令和3年10月～12月期)の状況				今期(令和3年10月～12月期)と比べた 来期(令和4年1月～3月期)の見通し			
	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I
1 売上(完成工事・出荷)額	47.6	23.8	28.6	19.0	40.5	23.8	35.7	4.8	23.8	42.9	33.3	△ 9.5
2 採算(経常利益)	30.2	34.9	34.9	△ 4.7	23.3	37.2	39.5	△ 16.3	16.7	47.6	35.7	△ 19.0
3 資金繰り	11.6	69.8	18.6	△ 7.0	9.3	72.1	18.6	△ 9.3	9.3	65.1	25.6	△ 16.3
4 従業員(含臨時・パート)	10.0	80.0	10.0	0.0	17.5	67.5	15.0	2.5	10.0	87.5	2.5	7.5
5 商品(製品)在庫	18.6	60.5	20.9	△ 2.3	18.6	55.8	25.6	△ 7.0	4.7	81.4	14.0	△ 9.3
6 業況(自社)	29.3	39.0	31.7	△ 2.4	23.8	50.0	26.2	△ 2.4	9.5	57.1	33.3	△ 23.8

注) ↑ 増加・上昇・好転 — 不変 ↓ 減少・低下・悪化

2、新規設備投資

(%)

	実施・計画した								実施・計画していない
	土地	建物	機械・備品	車両運搬具	付帯施設	OA機器	その他		
1 今 期	40.0	5.0	15.0	25.0	25.0	10.0	20.0	0.0	60.0
2 来 期	43.1	13.6	13.6	27.3	22.7	4.5	18.2	0.0	56.9

3、経営上の問題点

(%)

経営上の問題点	1位	2位	3位	経営上の問題点	1位	2位	3位
1 需要の停滞、受注減少	42.5	10.5	14.3	9 金利負担の増加	0.0	0.0	0.0
2 新規参入業者の増加	0.0	13.2	5.7	10 代金回収の悪化	0.0	0.0	2.9
3 単価の低下・上昇難	5.0	10.5	5.7	11 事業資金の借入難	0.0	0.0	2.9
4 材料(原材料)等の入手難	2.5	5.3	2.9	12 従業員の確保難	12.5	5.3	17.1
5 材料(原材料)等仕入価格の上昇	15.0	15.8	8.6	13 店舗・機械・備品等設備の老朽化	2.5	7.9	25.7
6 人件費の増加	2.5	5.3	5.7	14 大企業(大型店)進出による競争の激化	7.5	13.2	5.7
7 仕入・人件費以外の経費の増加	2.5	5.3	0.0	15 その他	7.5	7.9	0.0
8 商品(製品)在庫の過剰	0.0	0.0	2.9				

注) 各項目の数値は四捨五入しているため、計の数字が合わない場合があります。

4、業界内のトピック（調査対象事業所からの意見等）

- ・10月、11月は観光シーズン、神迎えの影響で来店客が多く好評だった。12月も例年より売上が好調だった。
- ・消費税が2種類（8%と10%）あって非常に不便。早く1本化にして欲しい。
- ・原油高で採算は悪化している。
- ・コロナ終息が見通せず、不安ばかり。
- ・自動車メーカーの部品不足により新車納期が長くかかり、受注あるも納車出来ず売上計上につながらず、売上ダウン経費増大となる。
- ・マスク着用を強いられている昨今、口紅の購入はなかった。長びくコロナ禍から肌荒れ、唇の不調から高級品の口紅（色調、スキンケア効果、色もちなど）に目を向けられる方が出てきた。僅かですが購入される方もでてきた。
- ・外出が少なかった為、エアコン、テレビがやや好調であった。
- ・オール不調。
- ・需要があるのに、供給が無い為、売上が立たない。仕入価格が上がり、売価も上げざるをえない。
- ・コロナで外出の機会が減って先行きが見えなくなり、当店の商品（外出着）より低価格商品店へ移行されて不調
- ・少しは良くなってきたがコロナ前にはなかなか返らない。
- ・コロナで展示会、外販が出来ない。
- ・酒類の業務用はあと1か月はまさに厳冬の時。補助金などを上手に活用して耐えるしかない時だと思う。

《サービス業》

1、売上・採算・資金繰り等の状況

(%)

	I 今期の状況								II 来期の見通し			
	前期(令和3年7月～9月期)と比べた 今期(令和3年10月～12月期)の状況				前年同期(令和2年10月～12月期)と比べた 今期(令和3年10月～12月期)の状況				今期(令和3年10月～12月期)と比べた 来期(令和4年1月～3月期)の見通し			
	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I
1 売上(完成工事・出荷)額	56.3	14.6	29.2	27.1	33.3	27.1	39.6	△ 6.3	10.6	36.2	53.2	△ 42.6
2 採算(経常利益)	39.6	35.4	25.0	14.6	21.7	43.5	34.8	△ 13.0	10.6	36.2	53.2	△ 42.6
3 資金繰り	20.0	62.2	17.8	2.2	11.1	64.4	24.4	△ 13.3	4.5	59.1	36.4	△ 31.8
4 従業員(含臨時・パート)	15.2	67.4	17.4	△ 2.2	10.9	71.7	17.4	△ 6.5	6.7	77.8	15.6	△ 8.9
5 商品(製品)在庫	18.4	76.3	5.3	13.2	10.5	81.6	7.9	2.6	2.7	81.1	16.2	△ 13.5
6 業況(自社)	31.3	45.8	22.9	8.3	18.8	50.0	31.3	△ 12.5	10.6	42.6	46.8	△ 36.2

注) ↑ 増加・上昇・好転 — 不変 ↓ 減少・低下・悪化

2、新規設備投資

(%)

	実施・計画 した								実施・計画 していない
	土地	建物	機械・備品	車両運搬具	付帯施設	OA機器	その他		
1 今 期	23.1	0.0	8.3	41.7	33.3	8.3	8.3	0.0	76.9
2 来 期	28.6	0.0	28.6	21.4	14.3	14.3	21.4	0.0	71.4

3、経営上の問題点

(%)

経営上の問題点	1位	2位	3位	経営上の問題点	1位	2位	3位
1 需要の停滞、受注減少	37.2	17.6	3.1	9 金利負担の増加	0.0	0.0	0.0
2 新規参入業者の増加	2.3	2.9	9.4	10 代金回収の悪化	2.3	0.0	0.0
3 単価の低下・上昇難	11.6	0.0	12.5	11 事業資金の借入難	0.0	2.9	0.0
4 材料(原材料)等の入手難	0.0	5.9	6.3	12 従業員の確保難	9.3	5.9	18.8
5 材料(原材料)等仕入価格の上昇	11.6	23.5	12.5	13 店舗・機械・備品等設備の老朽化	7.0	14.7	18.8
6 人件費の増加	4.7	17.6	9.4	14 大企業(大型店)進出による競争の激化	2.3	0.0	6.3
7 仕入・人件費以外の経費の増加	2.3	8.8	0.0	15 その他	7.0	0.0	0.0
8 商品(製品)在庫の過剰	2.3	0.0	3.1				

注) 各項目の数値は四捨五入しているため、計の数字が合わない場合があります。

4、業界内のトピック（調査対象事業所からの意見等）

- ・出雲でコロナが出た為、先が見えない様子。
- ・燃料価格高騰、高止まりによる経費の増加が生じている。
- ・コロナが一時期より落ち着いてきたと思われましたが、オミクロンの感染拡大により、再びお客様の足が遠のきそうなのが不安材料。
- ・宿泊は好調。宴会は昨年同期よりは増加しているが、1月以降出雲市内のコロナ集団感染影響で非常に厳しい状況。
- ・地元客向けの商品は好調であった。観光客向けの企画は不調であった。
- ・個人のイベントがなくなり来店サイクルがさらに伸びてしまい、収益が減少している。経営スタイルを変えるべき時期なのか。
- ・婚礼は未だ復活せず、地元の協力性もない。自力でがんばるしかない。
- ・昨年の業況は良くなったものの今に至っては、またお客様の動きが悪くなってくるのではないか。
- ・成人式では、2年分準備と当日のコロナ対策、温度差はあっても各店共大変だったと思う。中止にならなかった事が幸いです。
- ・コロナ禍による売上減少は甚大。GoToトラベルが始まらないと売上増は見込めない。
- ・年末年始にかけ観光客が戻りつつあったが、ここへ来て島根県をはじめ鳥取、広島、山口のコロナの感染者の拡大で、WeLove山陰キャンペーンも 前面中止となり、キャンセルが増加しており、宿泊を中心に数字が厳しくなっている。